



北海道医療センターには28の診療科があります。その中で活躍する様々な診療科・診療部門が今取り組んでいる課題や最新の医療知識などをご紹介します。

【皮膚科】

皮膚疾患でお困りですか？
当院の皮膚科にお任せください！



当院の皮膚科では、皮膚疾患全般の診療を行っていますが、特に最近多いのは褥瘡のご相談です。皮膚科専門医と皮膚・排泄ケア認定看護師(以下「WOC」)、管理栄養士でチームを結成。毎週月曜日の午後1時～3時まで完全予約制の「褥瘡専門外来」を開き、連携医療機関の皆様からご紹介をいただいた患者様の診療にあたっています。

深い褥瘡、難治性褥瘡を「チーム医療」で扱っています！

褥瘡は「予防」と「再発防止」を心がけることで、その発生を未然に防ぐことが重要になっていますが、発生した褥瘡については正しい治療やケアによって、早期に改善して治癒あるいは症状の進行を抑える必要があります。当院の褥瘡専門外来では、皮膚科医およびWOCによって、褥瘡の重症度の診断、治療方針の決定、患者背景からベッドのマット、車椅子のクッション等の指導を行い、管理栄養士による食事管理、栄養指導を行っております。治療については、症状に応じて入院加療あるいは、外来通院での加療を行っています。急速に悪化する褥瘡については、皮膚科外来で初期治療いたしますので、当院皮膚科若しくは地域医療連携室にまずはご相談ください。



皮膚科医長 **廣崎 邦紀**
認定資格: 皮膚科専門医
がん治療認定医・暫定教育医
専門分野: 皮膚悪性腫瘍、皮膚アレルギー
褥瘡、皮膚科疾患全般

皮膚疾患全般について、専門性の高い診療をしています！

当院の皮膚科では、他に皮膚良性・悪性腫瘍の診断および治療(手術・一部化学療法を含む)やアトピー性皮膚炎、接触皮膚炎等の診断・検査・治療など「腫瘍・アレルギー専門外来」にて診療にあたっております。また、尋常性乾癬に対してはナロードバンドUVBによる紫外線療法その他、生物学的製剤による治療も行っております。皮膚疾患でご不明な点があれば、気軽にお問い合わせください。

褥瘡チームスタッフ



褥瘡チーム

- ・廣崎(皮膚科)、高橋(皮膚科)、香山(形成外科)・筒井(WOC)、松本(管理栄養士)、村田(管理栄養士)
- ・坂口(理学療法士)、堂下(看護師)